

東大阪市立幼保連携型認定こども園  
教育及び保育の内容に関する全体的な計画

## [理念]

就学前の子どもたちの成長発達に応じた教育・保育を一体的に行う中で、心情、意欲、態度を培い、生きる力の基礎を育成する。  
地域の中で子育て支援の拠点として公的な役割を果たすと共に、子育て支援策を充実させ、安心して子育てできるようにする。

## [教育・保育方針]

- 1 子ども一人ひとりを大切にし、年齢毎の発達の特性に応じた教育・保育をすすめる。
- 2 基本的な生活習慣を身につけ社会生活における望ましい習慣や態度を育てる。
- 3 子どもの人格を尊重し、一人ひとりの自尊感情を養い人と豊かにかかわる力を育てる。
- 4 人とのかかわりを大切にし、仲間の中で育ち合える教育・保育をすすめる。
- 5 小学校との円滑な接続をすすめる。
- 6 保護者と子どもの成長を共有し育ちを支える。
- 7 地域や関係機関と連携を図り、地域の実態に即した子育て支援をすすめる。

## [保育時間等]

- 開園時間：7：00～19：00
- 教育標準時間：9：00～14：00
  - \*預かり保育：14:00～17：00（1号認定）
- 保育標準時間認定：11時間（7：00～18：00）
  - 保育短時間認定：8時間（9：00～17：00）
    - \*延長保育時間：保育標準時間 18：00～19：00
    - 保育短時間 17：00～19：00

・教育時間は1日4時間とし、年間39週を下回らない（1号・2号認定）

## [特に配慮すべき事項]

- \* 集団生活の経験年数が異なる園児に配慮し、0歳～就学前の一貫した教育及び保育を行う。
  - ・ 一日の生活の連続性及びリズムの多様性に配慮し、教育及び保育の内容の工夫をする。
- \* 教育及び保育の環境の構成
  - ・ 満3歳児以上は同一学年による学級編成とする。
  - ・ 在園時間の違いに配慮する。
  - ・ 異年齢集団活動ができるための工夫をする。
- \* 養護(生命の保持及び情緒の安定を図るため、保育教諭等が行う援助や支援、かかわり)が基礎となり教育が展開される。
  - ・ 生命の保持(園児が快適かつ健康、安全ですごせるように配慮する)
  - ・ 情緒の安定(園児が安定感を持って過ごし、安心して自分の気持ちを表し自己肯定感を育む)
- \* 障害のある子どもの指導にあたっては、集団の中で生活することを通して全体的な発達を促していく事に配慮する。
- \* 教職員で連携を図り、子どもの育ちの共通理解に努める。
- \* 健康・環境及び衛生管理・安全食育に関すること
  - ・ 健康支援(健康及び発育発達状況の定期的、継続的な把握、健康診断の実施、虐待等早期発見、各関係機関との連携、感染症集団発生の予防、年間保健指導計画、教職員検診及び検便等)
  - ・ 環境、衛生・安全管理(室内外の設備、用具等の衛生管理、園の適切な環境維持、園児・教職員の清潔保持、毎月の避難訓練等)
  - ・ 食育の推進(自園給食の提供、行事食の提供、アレルギー食の提供、クッキング保育の実施、菜園活動等)
- \* 子育て支援に関すること
  - ・ 保護者への支援(保護者との相互理解、就労と子育ての両立支援、預かり保育、延長保育、個別支援等)
  - ・ 地域における子育て家庭の保護者等に対する支援(一時預かり事業、園庭開放、育児相談、育児教室、赤ちゃん教室、お出かけ保育、子育ての集い、子育てサークルへの支援等)
  - ・ 地域における関係機関等との連携(ケース会議、地域連携会議等)
- \* カリキュラムについては、今後も実態に応じて見直しを行っていく。



0歳児

	I期 (4～6月)	II期 (7～10月)	III期 (10～12月)	IV期 (1月～3月)	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの生活リズムを大切にし、無理なく新しい環境に慣れるようにする。</li> <li>保育教諭等にあやされたり、言葉を受け止められ、言葉や動作で表現する信頼関係を築く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの体調を把握し、季節に過ごせるよう、夏の保健衛生に留意しながら、沐浴や水遊びを行う。</li> <li>保育教諭等に約束を受け止められ、かかわってもらう中で安心感を増す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や他児とのかかわりを喜んだり、関心を持って遊ぶよう安心できる雰囲気をつくる。</li> <li>気候や体調に気を付け、戸外遊びや散歩に出かけ自然に触れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安定した環境の中で、探索活動を通して、いろいろな人や物に触れながら好きな遊びを楽しむ。</li> <li>友だちと少しずつつかあわり、自分でしようとする気持ちを保育教諭等に受け止めてもらい、言葉や動作で表現する。</li> </ul>	
月齢	産休明け～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～9か月未満	9か月～12か月未満	
養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事、睡眠、排泄等生理的欲求を満たし、気持ちよい生活を送れるようにする。</li> <li>子どもの欲求や気持ちを受け止め、心地よさを感じられるようにする。</li> <li>目えや不安をその都度受けとめ情緒の安定をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>腹ばいなどで移動できるようになるので、危険のないよう見守る。</li> <li>口にもものを運ぶので、飲み込みや飲み生面に配慮する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>睡眠のリズムの変化に対応して、活動時間や活動内容を調整する。(生活リズムを調整していく)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動きが活発になると危険も増すことを想定し、物の配置に配慮する。</li> <li>排泄ではオマールに座らせて慣れさせていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食後、口の中を清潔に保つため、個々に合わせて口の中を布でぬぐったり、歯磨きをしたりする。</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>I 健康 (健康な体をつくる力)</li> <li>II 人間関係 (人とのかかわる力)</li> <li>III 環境 (自然や身近な環境にかかわる力)</li> <li>IV 言葉 (思いを伝える力)</li> <li>V 表現 (感性的豊かに表現する力)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音の出る玩具や柔らかい素材の玩具に興味を持ち、手を出して自らかかわろうとする。</li> <li>声かけする保育教諭等を注目する。</li> <li>保育教諭等に向かってかかわることも多い。</li> <li>喃語を発する。</li> <li>心のびと手見を動かす楽しさを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手についたものをつかんだり、箸としたりして遊ぶことを楽しむ。</li> <li>身近な保育教諭等に親しみを強く持つと同時に、少しずつ他の保育教諭等にも関心を持つ。</li> <li>保育教諭等に見せられ、はう、四つ足、つかまり立ち、伝い歩き、歩行などで十分に体を動かす。</li> <li>ゆさぶり遊び、感触遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸外に出て、自然や小動物など興味を持ったものに触れ、手差し、指差しをする。</li> <li>歌や言葉に興味を持ち、リズムに合わせて体を動かして楽しむ。</li> <li>保育教諭等と遊ぶ。</li> <li>見守られているという安心感の中で、人との関係を広げる。</li> <li>絵本に興味を持つ。</li> <li>スプーンを使って自分で食べようとしたり、スプーンで飲むようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者を意識し、かわろろうとする意欲が出てくる。</li> <li>歩くことの楽しさや、発音に応じた動きを積極的にしようとする。</li> <li>スプーン・フォークを使い、食器の手を添えて食べようとする。</li> </ul>
表	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの生活リズムに気づいて、ゆったりとした温かい雰囲気の中で生活できるようにする。</li> <li>つり玩具や音の出る玩具、柔らかい素材の玩具など、成長発達に見合った清潔なものを用意する。</li> <li>ミルクやおむつ交換は指差しをかわせで優しく言葉を受け止めながら、心地よさを感じられるようにする。</li> <li>一人ひとりが安心して眠れる静かな環境をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの発達や健康状態を把握し、安定した心地よい生活ができるようにする。</li> <li>玩具などは常に点検、洗浄、消毒をして清潔を保つ。</li> <li>赤ちゃんの体調や機嫌、機嫌などを通して、信頼関係を築くとともに言葉と体の発達を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お昼や遊びなど活動の時間帯に併し、安全で活動しやすい環境を整える。</li> <li>発達に合った運動遊びができるような言葉かけをしたり、玩具の位置を工夫し、楽しく遊べるようにする。</li> <li>一人ひとりの発達の状態に合わせて、離乳食の開始時期や内容を検討する。(前期食から中期食)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動きが活発になると危険も増すことを想定し、物の配置に配慮する。</li> <li>排泄ではオマールに座らせて慣れさせていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの遊びや、自分でしようとする意欲が十分に満たされるよう環境を整え、喜びが味わえるようにする。</li> <li>友だちとかわかって遊ぶを楽しむ。</li> <li>保育教諭等が仲立ちとなり、一緒に遊んだり見守ったりして、子ども同士のかわわりが持てるようにする。</li> <li>スプーン・フォークを起し、適切な使い方をしながら、自然に指導するともに、食器の使い方を知らせる。</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>体調等は呼吸や消化、体勢などを確認し、乳幼児突然死症候群 (SIDS) の予防に努める。</li> <li>離乳食は家庭と連絡を取り合い、無理なく進める。</li> <li>家庭と連携し、個々のリズムを24時間見通して整うよう配慮する。</li> </ul>				

1 歳児

	I 期 (4～6 月)	II 期 (7～9 月)	III 期 (10～12 月)	IV 期 (1 月～3 月)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や新しい環境に慣れる。</li> <li>保育教諭等や友だちとのかわかわりから好きな遊びを見つけて楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や友だちに興味を持ち積極的にかかわろうとする。</li> <li>園の生活リズムに慣れる。</li> <li>夏の遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの事に興味を持ち自分でしようとする。</li> <li>しっぺり歩き、全身を使った遊びを楽しむ。</li> <li>秋の自然に親しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の流れがわかり見通しを持ちながら行動する。</li> <li>冬の自然に親しみ保育教諭等や友達と一緒に遊びを繰り返す。</li> </ul>
養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事、排泄、着替え等を自分でしようとするのを見守り、援助する。</li> <li>自分の気持ちを安心して出せるように信頼関係を築く。</li> </ul>			
内 容	<p>I 健康 (健康な体をつくる力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→IV 期</li> <li>全身を使った遊びを保育教諭等と一緒に楽しむ</li> <li>探索活動を楽しむ。→IV 期 (食育)</li> <li>楽しい雰囲気の中で、よく噛んで食べる。</li> <li>スプーンやフォークを使って食べようとする。</li> <li>食前・食後のあいさつを保育教諭等と一緒にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊びや外遊びを楽しむ。(食育)</li> <li>食事に期待し行動に見通しを持つ。(手を洗う、椅子に座るなど)</li> <li>いろいろな味に親しみ保育教諭等や友だちと一緒に楽しく食べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>固定遊具や、ボールなどの道具を使った運動遊びを楽しむ。(食育)</li> <li>スプーン・フォークで食べる。</li> <li>保育教諭等に励まされながら苦手なものでも食べようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>散歩や戸外での探索活動を保障し、しっかりと歩き体を使って遊ぶ事を楽しむ。(食育)</li> <li>こぼしながらも自分で食べようとする。</li> </ul>
	<p>II 人間関係 (人とかわかる力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等の身近な大人にかかわり、興味や親しみを持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちのすることを見て真似をしたり、一緒にしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等のかかわりを楽しみながら友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>困った時は保育教諭等に助けを求めようとする。</li> <li>友だちと同じことをして共感し合うなど友だちへの関心が広がる。</li> </ul>
	<p>III 環境 (自然や身近な環境にかかわる力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>好きなおもちゃや遊具に興味をもち遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「危ない」などの禁止の意味を知り、安全に遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>散歩や戸外遊びなどを通して秋の自然に触れ興味を持つ。</li> <li>道具を使っての遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな玩具や遊具に興味を持ち遊びを楽しむ。</li> </ul>
	<p>IV 言葉 (思いを伝える力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等の発音を真似て模倣しようとしたり片言や身ぶりで自分の思いを伝えようとする。</li> <li>→IV 期</li> <li>簡単な絵本や紙芝居を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節の歌や手遊びを楽しむ中で、様々な言葉に触れる。</li> <li>応答的な言葉のやりとりを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちに関心をもち、保育教諭等の支えで思いを伝えようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活に必要な簡単な言葉を獲得し、話したり聞いてもらうことを喜ぶ。</li> </ul>
	<p>V 表現 (感性豊かに表現する力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→IV 期</li> <li>保育教諭等と一緒に歌ったり歌ったり簡単な手遊びをしたりリズムなどを動かして楽しむ。</li> <li>→IV 期</li> <li>描画を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水や砂、どろんこなどの感触遊びを楽しむ。</li> <li>指先を使っての遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋の自然物を使った遊びや変化する素材を使った遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見立てつくり遊びや模倣遊びを楽しむ。</li> <li>簡単な繰り返しのある絵本を保育教諭等と一緒に楽しむ。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家庭と連携をとりながら、一人ひとりの健康状態を把握する。→IV 期</li> <li>● 遊びや行動場面を把握し安全に過ごせるようにする。→IV 期</li> </ul> <p>● 興味育成</p> <p>★ 保育教諭の援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水遊びが出来る様に環境を整える。</li> <li>● 水分補給をまめにに行い適切な休息をとるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 気温差が激しくなるので、体調の変化に十分注意する。(衣服の調整等をする)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 風邪や感染症の予防に努め、湿度、換気、清潔に気をつける。</li> <li>● 基本的な生活習慣の基礎が身につく安心して過ごせるように環境を整える。</li> </ul>	

★ 一人ひとりの要望をしっかり受け止め、心地よさや安心感を持てるようにする。  
 ★ 自分でしようとする気持ちを大切に、できた事を喜び次の活動の意欲につなげていく。  
 ★ 言葉にならない思いを保育教諭等が理解し言語化しつつ共感する。  
 ★ 体格を育て、しっぺりとした体をつくる。  
 ★ 心身の状態を把握するために保護者との連携を密にする。

	I期(4～6月)	II期(7～9月)	III期(10～12月)	IV期(1月～3月)	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しいクラスの保育教諭等や友だちに慣れ、喜んで園生活をおくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心して園生活をおくり、水遊びや感触遊び等を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸外で思いきり身体を動かして遊ぶ。</li> <li>簡単な身の回りの事を自分でしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活や遊びの中で、つもり遊びや、言葉のやり取りを保育教諭等や友だちと一緒に楽しむ。</li> </ul>	
養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの子どもの欲求を満たしながら適度な運動と休息をとるようにする。</li> <li>一人ひとりの子どもの気持ちを理解し、受け止めることにより自分の気持ちを安心して表わせるようにする。</li> </ul>				
内容	I健康(健康な体をつくる力)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等に見守られながら、簡単な身の回りの活動を自分でしようとする。</li> <li>保育教諭等や友だちと一緒に全身や手指を使う遊びを楽しむ。(食育)</li> <li>楽しい雰囲気の中で一定量食べる。→IV期</li> <li>食べることに興味関心をもつ。→IV期</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体を存分に動かして水遊びや感触遊び等を楽しむ。(食育)</li> <li>保育教諭等や友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> <li>食器に手を添え、スプーン・フォークを使って食べようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指先を使った遊びを楽しむ。(食育)</li> </ul>	
	II人間関係(人とかわる力)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や友だちと安定したかわわりで安心して過ごす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等に気持ちを受け止めてもらいながら、友だちとかわわって楽しく遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等のすることに興味を持ち、お手伝いをしようとする。</li> </ul>	
	III環境(自然や身近な環境にかかわる力)	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの事物や、自然、虫、小動物などに興味を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>砂、水、泥などの変化する素材に興味を持ってかわわろうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの色や物の名前などに興味をもつ。</li> </ul>	
	IV言葉(思いを伝える力)	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本を読んだり聞いたりして言葉の繰り返しを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いを言葉で伝えようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等を仲立ちにして、生活や遊びの中で簡単な会話や言葉のやり取りを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活に必要な言葉がだいたいわかり、経験したことを言葉で表現しようとする。</li> </ul>
	V表現(感性豊かに表現する力)	<ul style="list-style-type: none"> <li>みたくつもり遊びを楽しむ。</li> <li>手遊びや歌を保育教諭等や友だちと一緒に楽しむ。→IV期</li> <li>リズム遊びや体操をする。→IV期</li> <li>さまざまな素材に触れ、描いたり作ったりすることを楽しむ。→IV期</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活再現遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や友だちとごっこあそびを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味のある事や経験したことなどを言葉で伝えようしたり、生活再現遊びの中でそれぞれのイメージをもってごっこ遊びを楽しむ。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心できる場を作る。→IV期</li> <li>身の回りの事を自分でできるように環境を整える。→IV期</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水、砂、泥等の可塑性のある素材を準備する。</li> <li>熱中症にならないように帽子をかぶったり、水分摂取ができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全身を使って遊べる環境を整える。</li> <li>体調や気候に合わせて衣服の調整ができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>つもり遊びやごっこ遊びにつながる服装を整える。</li> <li>★基本的な生活習慣の習得を個々に合わせて援助し、ひとりですべての喜びを味わい自信が持てるようにする。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>★家庭との連携を取りながら、一人ひとりの健康状態や着育、発達状態を把握し、無理なく園生活を過ごせるようにする。</li> <li>★個々の自己主張を受け止め、その思いを代弁しながら納得できるような援助する。</li> <li>★生活の切り替え時にはたつぷりと時間をとり、子どもが自己決定できるように見通しをもった言葉掛けをする。</li> <li>★自分でしようとする気持ちを大切に、手助けが必要な時は援助する。</li> <li>★友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わえるように仲立ちをする。</li> </ul>				

●発達構成

★保育教諭の援助

	I期 (4～5月)	II期 (6～8月)	III期 (9～10月)	IV期 (11～12月)	V期 (1～3月)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や友だちに親しみをもち、一日の生活の流れや身の回りの身の仕方を知る。</li> <li>春を感じながら身近な自然に親しむをもつ。</li> <li>自分の好きな遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や友だちと一緒に遊ぶの喜びを楽しむ。</li> <li>身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>遊びの中で体を動かす楽しさを味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋の自然に触れながら、のびのびと遊ぶ。</li> <li>戸外で十分に体を動かしながら遊ぶ。</li> <li>友だちとのかかわりを楽しみながら、ルールがあることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や友だちと一緒に遊ぶのが楽しめる。</li> <li>経験したことや感じたことなどを自分なりに表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>寒さに負けずに体を動かして遊ぶようになる。</li> <li>自然に触れて遊ぶ中で、自然現象に興味をもったり、移りゆく季節を感じたりする。</li> <li>友だちと一緒に、自分のイメージするものになりきって遊ぶ。</li> </ul>
養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣を身につけられるように援助する。</li> <li>要求を受けとめ、安心して生活を送れるように援助する。</li> <li>子どもが主体的な生活ができるよう工夫をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>清潔の習慣に関心をもち、簡単な身の回りの始末をしようとする。</li> <li>安全に気をつけながら、水遊びやプール遊びを楽しむ。</li> <li>食事に興味関心をもち食べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衣服の着脱、食事、排便などの生活に必要な活動を自分でしようとする。</li> <li>さまざまな遊具や用具に触れ、体を動かすことを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸外でのびのびと身体を動かして遊ぶ。</li> <li>いろいろな食べ物や物を進んで食べようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続的な生活に必要な活動を知る。</li> <li>全身を使った遊びを楽しむ、寒さに負けず、元気がよく過ごす。</li> <li>苦手な食べ物も少し食べてみようとする。</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>I健康 (継続的な力を)</li> <li>II人間関係 (人とかわる力)</li> <li>III言葉 (思いを伝える力)</li> <li>IV表現 (感情豊かに表現する力)</li> <li>V表現 (感情豊かに表現する力)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>清潔の習慣をもち、簡単な身の回りの始末をしようとする。</li> <li>身近な人に親しみをもち、自らかわらうとする。</li> <li>水や土などに触れ、夏の遊びを楽しむ。</li> <li>生き物や植物に興味をもち、世話をするのを覚ったり手伝ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同の遊具や用具を大切にし、みんなですぐ使う。</li> <li>身近な人に挨拶をしようとする。</li> <li>友だちとのかかわりの中でルールを知らうとする。</li> <li>集めた木の葉や水の葉を使って、並べたり比べたりすることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単なルールのある遊びを通して、友だちとのかかわりかたを知る。</li> <li>遊びの準備や片づけなどを、保育教諭等や友だちと一緒にしようとする。</li> <li>自己主張し、大人に受け止めてもらいながら相手の気持ちに気づく。</li> <li>秋の自然に触れる中で、自然物に興味、関心をもち、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いを伝えたり、表現したりしながら、友だちと共感して遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>成長したことを喜び、進歩を楽しみにする。</li> <li>霜や氷、吐く息の白さなど、冬の自然の不思議さに触れ、興味をもつ。</li> <li>春を楽しむに待つ。</li> <li>遊びや生活の中で、大小・長短・多少などを知る</li> </ul>
● 準備構成 ★ 保育教諭の援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常の挨拶を覚えていようとする。</li> <li>絵本や絵芝居を見たり聞いたりすることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>したいことややしてほしかったことを保育教諭等に身振りや知っている言葉で伝えようとする。</li> <li>生活の中で必要な言葉が分かる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経験したことや楽しかったことを保育教諭等や友だちに自分なりの言葉で語らうとする。</li> <li>絵本を見たり、読んでもらったりする中で、さまざまな言葉に興味をもつ。</li> <li>音楽に合わせて体を動かしたり、踊ったりすることを楽しむ。</li> <li>自分でイメージをもつて、描いたり、作ったりすることに興味をもつ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>園生活におけるさまざまな人とのかかわりの中で、生活に必要な言葉を知っていく。</li> <li>遊びの中で保育教諭等や友だちとの言葉のやりとりを楽しむ。</li> <li>友だちと一緒に歌ったり、簡単な打楽器を使ってリズム遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や友だちとの話を聞こうとする。</li> <li>繰り返しのあるお話に興味をもつて、見たり聞いたりすることを楽しむ。</li> <li>友だちと歌うことを楽しみ、一緒に表現したり、踊ったりする。</li> <li>絵本の世界を楽しみ、共通のイメージをもってごっこ遊びを楽しむ。</li> </ul>

4 歳児

	I 期 (4～5月)	II 期 (6～8月)	III 期 (9～10月)	IV 期 (11～12月)	V 期 (1～3月)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい環境に慣れ、保育教諭等や友だちに親しみを感じながら生活する。</li> <li>友だちの遊びに関心を示し、一緒に好きな遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気の合う友だちと一緒にいろいろな遊びを楽しむ。</li> <li>園生活の流れが分かり、自分から進んで行動しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単なルールのある遊びを知り、保育教諭等や友だちと遊ぶ楽しさを感じる。</li> <li>友だちと一緒に戸外で十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節を感じ取り、身近な自然にかかわって遊ぶ。</li> <li>友だちと考えを出し合いながら、いろいろな遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちとのつながりを深めながら園生活を楽しむ。</li> <li>進級への期待をもち、生活の流れに見通しをもって過ごす。</li> <li>冬の自然現象や春の訪れに興味や関心をもつ。</li> </ul>
養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣が身につくように促す。</li> <li>自らの体調の変化に気づき、衣服の調節ができるように声をかける。</li> <li>年長への期待を持ち、いろいろな活動に意欲的に取り組めるようにする。</li> <li>活動を通じて自信を持ち、保育教諭等や友だちとの信頼関係を築けるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊びやプール遊びを楽しむ。水の心地よさを感じる。</li> <li>自分の体に関心をもち、進んで衣服の着脱を行う。</li> <li>食事の準備に積極的ににかかわる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な運動遊びに興味や関心をもち、友だちと一緒に楽しむ楽しさを感じる。</li> <li>遊具や用具の安全な使い方を学ぶ。</li> <li>お箸を使えるようになる。</li> <li>食べ物の種類や働きを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>色々な遊具や用具を使い、友だちと遊ぶ。</li> <li>冬の健康生活に必要な生活習慣を身につける。</li> <li>献立名や食材がわかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>寒さに負けず体を十分に動かすことを楽しむ。</li> <li>冬の健康生活に必要な生活習慣を身につける。</li> <li>献立名や食材がわかる。</li> </ul>
I 健康(健康な体をつくる力)	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣が身につくように促す。</li> <li>自らの体調の変化に気づき、衣服の調節ができるように声をかける。</li> <li>年長への期待を持ち、いろいろな活動に意欲的に取り組めるようにする。</li> <li>活動を通じて自信を持ち、保育教諭等や友だちとの信頼関係を築けるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊びやプール遊びを楽しむ。水の心地よさを感じる。</li> <li>自分の体に関心をもち、進んで衣服の着脱を行う。</li> <li>食事の準備に積極的ににかかわる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な運動遊びに興味や関心をもち、友だちと一緒に楽しむ楽しさを感じる。</li> <li>遊具や用具の安全な使い方を学ぶ。</li> <li>お箸を使えるようになる。</li> <li>食べ物の種類や働きを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>色々な遊具や用具を使い、友だちと遊ぶ。</li> <li>冬の健康生活に必要な生活習慣を身につける。</li> <li>献立名や食材がわかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>寒さに負けず体を十分に動かすことを楽しむ。</li> <li>冬の健康生活に必要な生活習慣を身につける。</li> <li>献立名や食材がわかる。</li> </ul>
II 人間関係(人とかわる力)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や友だちと触れ合っ遊ぶ。</li> <li>園生活に必要なまきまや約束があることを知り、守ろうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気の合う友だちと一緒に好きな遊びをする。</li> <li>異年齢児に関心をもち、かかわって遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木の実や木の葉を集めたり、遊びに取り入れられたり、秋のみのりを遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木の実や木の葉を集めたり、遊びに取り入れられたり、秋のみのりを遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木の葉や木の葉を集めたり、遊びに取り入れられたり、秋のみのりを遊ぶ。</li> </ul>
III 探検(自然や身近な環境にかかわる力)	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な飼育動物の世話をしたり、草花・虫などに触れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土・砂・水などで遊び、気持ちよさを感じる。</li> <li>植物や野菜に親しみ、世話することを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木の実や木の葉を集めたり、遊びに取り入れられたり、秋のみのりを遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木の実や木の葉を集めたり、遊びに取り入れられたり、秋のみのりを遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木の葉や木の葉を集めたり、遊びに取り入れられたり、秋のみのりを遊ぶ。</li> </ul>
IV 言葉(思いを伝える力)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や友だちの話を聞いたり、自分の気持ちを伝えようとしたりする。</li> <li>友だちと一緒に絵本を見たり、読んでもらったりすることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団の中で保育教諭等の話を聞こうとする。</li> <li>生活や遊びに必要な言葉の使い方を学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育教諭等や友だちの話を興味や関心をもち、親しみをもって聞く。</li> <li>いろいろな絵本や物語などに親しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に分かるように自分の思いを伝える。</li> <li>お話の世界を友だちと一緒に楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に分かるように自分の思いを伝える。</li> <li>お話の世界を友だちと一緒に楽しむ。</li> </ul>
V 表現(感性豊かに表現する力)	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌をうたったり、体を動かしたりして楽しむ。</li> <li>身近な素材を使って、描いたり作ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な生活体験をごっこ遊びに取り入れて、友だちと遊ぶ。</li> <li>イメージを広げ、様々な素材や道具を使って描いたり作ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな材料や用具を使って見たり、感じたりすることを表現しようとする。</li> <li>自分の思いを伝えながら、友だちと一緒に作ったもので遊ぶ楽しさを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちと一緒にイメージを共有し、作ったり、描いたりすることを楽しむ。</li> <li>友だちと一緒にうたったり、音楽にあわせて楽器を鳴らしたりすることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お話の世界の中で友だちと一緒に作ったり、描いたりすることを表現する。</li> <li>いろいろな素材を使い、工夫してイメージしたものを作る。</li> </ul>
● 環境構成 ★ 保育教諭等の援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>持ち物の準備や後始末が自分のできるよう、遊具や用具の表示の仕方や場を工夫する。</li> <li>安心して園生活が送れるように新しい探検の中で友だちとかわわりがもてるような言葉かけをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味、関心に応じて、自ら遊びや活動に取り組めるよう環境を構成する。</li> <li>★ 友だちとかわわりながら遊んでいる姿を認め、トラブルがおこったときは保育教諭等が思いを受け止め、互いの思いを伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの興味、関心に応じて活動への意欲がわくよう、いろいろな素材や用具を赤分に用意する。</li> <li>★ 個人差があることを考慮し、一人ひとりの成長に合わせた姿や成長したことを受け止め、成長を認める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同で使う遊具や用具を自分たちで分けたり整理したりできるように、置き方を工夫する。</li> <li>★ 園や集団の中で遊ぶ友だちの成長に合わせた姿や成長したことを受け止め、成長を認める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標に向かって取り組めるよう言葉かけを充分に行い、自ら取り組めるよう遊具や用具を準備する。</li> <li>★ 進級への期待の支えとなるようなかかわりや言葉かけを意識する。</li> </ul>

